



令和5年10月30日

各 位

上場会社名 日東ベスト株式会社
 代表者 代表取締役社長執行役員 塚田 莊一郎
 (コード番号 2877)
 問合せ先責任者 取締役常務執行役員経理部長 小関 徹
 (TEL 0237-86-2100)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和5年5月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

令和6年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(令和5年4月1日～令和5年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半期 純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	27,500	100	100	60	4.96
今回修正予想(B)	26,701	115	155	84	6.94
増減額(B-A)	△799	15	55	24	
増減率(%)	△2.9	15.0	55.0	40.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (令和5年3月期第2四半期)	24,941	△304	△287	△239	△19.82

修正の理由

【第2四半期連結累計期間】

当期間における当社グループの経営環境は、原材料価格やエネルギー価格等の上昇の影響に加え、顧客の低価格志向が継続していること等もあり、厳しい状況で推移しました。このような環境のなかで、当社グループにおきましては、市場環境変化への対応を行いながら、販売力の強化、お客様のニーズを捉えた商品開発、製品の安定供給に努めてまいりました。その結果、売上高につきましては、267億1百万円となる見込みです。利益面につきましては、材料費の抑制等による原価低減や販売費及び一般管理費の抑制、保険解約返戻金の計上等から当初予想を上回り、営業利益は1億1千5百万円、経常利益は1億5千5百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は8千4百万円となる見込みです。

【通期】

今後につきましても、原材料価格やエネルギー価格等の上昇、競争の激化等経営環境は厳しさが続くものと思われま。通期業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間の状況等を踏まえ、令和5年5月12日付当社「令和5年3月期決算短信」にて発表いたしました予想に変更はありません。

上記業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上